

		公表	事業所における自己評価結果			
事業所名		きらり倉敷			公表日 令和7年3月1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	個別活動、小集団活動など、部屋が分かれており、児の情緒により、余暇の時間にすみ分けを行っている。	・年齢や体力を考慮し、外活動にて、身体を動かす時間を増やすことやその方法を検討していきます	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	個別活動、小集団活動それぞれ別室で同時に2、3箇所で行えるよう、職員配置がなされている。	・職員は国の基準+1~2名で運営している。職員が適切と考えにくい原因を探っていきます。(業務量、職員育成の必要性等)	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	・子供達が落ち着いて活動しやすいように個人スペースと共有スペースを明確にしている ・部屋の入り口にそれぞれマークを付けることで、視覚的に何をする部屋であるかを知らせている。 ・正面玄関に階段があるため、肢体に不自由のある利用者の場合、他者の身体介助がないと入室が難しい。	室内はワンフロア大きな段差はありませんが、正面玄関に階段があります。スロープ等が必要な方のご利用がある場合には、購入を予定しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・毎日玩具消毒・清掃を行い、週3日以上次亜塩素酸にて床を拭いている。 ・利用児の身長に合わせて机の入れ替えを行っている。		
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・環境設定が必要な場面で使用している。 ・エリアごとに利用目的を分けている。同エリアを多目的で使用する場合には、利用児にわかるツールを用いて知らせている。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・目標管理シートを作成し、定期的に管理者との面談を行っている。 ・毎日の終礼朝礼により、支援内容の打ち合わせや当日の振り返り、今後の支援方法の検討を行っている。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	ガイドラインに関するアンケート以外に、行事や勉強会後のアンケートにて感想や意見の集約をさせていただいている。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	毎日、終礼や終礼の場を設定している。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	定期的に第三者評価を受けている。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	研修案内が職員の目につく場所に設置されている。		
支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	令和7年3月にホームページ公開予定		
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・評価を職員間で確認しあい、保護者の要望書をもとに、新しい個別支援計画書を作成している。 ・保護者の要望書を立案前に提出していただいている。		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・話し合いの時間を設けている。 ・複数職員で、利用児の現状や、本人保護者の要望、今後の目標を話し合い、児発管を中心とした計画書としてまとめている。		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	個別課題、小集団活動をする職員が固定しないようにすることで、共有できている。		
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1	・遠城寺式発達検査を用いたり、学校訪問を行ったり、保護者から様子を伺ったりしている。 ・遠城寺式乳幼児分析的発達検査、子どもの関わりレベルシート、JMAP、DCD評価(対象時のみ)等の検査ツールを使用している。		
支援	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0			

適切な支援の提供	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。		8 0	・複数職員で、利用児の現状や、本人保護者の要望、今後の目標を話し合い、児発管を中心計画書としてまとめている。 ・行事ごと等、話し合いの時間を設けている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8 0			
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8 0		朝礼、終礼で情報共有を行いながら子どもの様子を把握して支援へと繋げている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8 0		毎日朝礼を実施している	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8 0		毎日終礼を実施している	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8 0		ケアコラボ（電子システム）を活用し記録。終礼記録もケアコラボへ入力。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8 0		最低でも誕生日月を起点に半年ごとに計画書の見直しをしている。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7 1		定期的に外へ出る活動（散歩、公園、水やり、買い物）を設定している。	
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8 0		・言葉でのやり取りの難しさがある利用児も少なくない。利用児一人ひとりが持っている気持ち、考え方を、相手に伝わる方法で表現できるように、個々にあったツールを見つけていけるよう支援をしている。 (PECSブック、絵や写真カード、ジェスチャー、フリック入力、あいうえお表 等) ・表出や選択が難しい児には、2.3択の実物を提示したり、玩具写真を提示したりして選択をする練習を行っている。 ・個別活動の課題を選択したり、取り組む課題の順番を児が決めたりする場面を作っている。 ・買い物活動時の際の商品選択経験	
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7 1		学校と会議は実施したことがない。可能であれば学校ともう少し情報交換がしたい。	
関係機関や保護者との連携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5 3		・全家族が保険、医療 等の支援体制が充実しているとは考えにくい。 ・あまり連携できているイメージではない ・学校訪問は全ケース行っている。	・学校訪問時に継続的に連携していく必要性やその方法を学校と協議していきます。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7 2		・学校とこまめに連携をとれていない ・学校訪問を行ったり、保護者を通して情報共有したりしているが、学校への送迎はないため、連絡調整は行っていない。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4 4		・就学から数年空いているケースが多く、家族自体が繋がりが薄いケースが多い。保護者や相談員を介して、幼児期からの状況を聞き取っている。 ・就学前の園とは連携をとっていない	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4 4		・学校卒業者がまだいないため、実施例はない。今後、卒業者がいれば、情報を提供する。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5 3		センター主催の勉強会に参加している。	
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2 6		所属の学校では交流があるが、きらり倉敷では行われていない。	・土曜日開所のため、地域の学校や学童等の連携はありませんでした。地域資源としては、地域の公園やコンビニ、スーパー、パン屋を利用しました。地域の中で出来ること、楽しめることを増やしていけるよう、引き続き地域資源を活用する時間を設けていきます。
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5 3		こども部会に参加している	
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8 0		・引き継ぎの時間を設けている。また、定期的に親子活動や、懇談時間を設けている。 ・毎回の引き継ぎや電子連絡帳のやりとり、定期的な懇談にて共有している。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8 0		定期的に保護者勉強会を行っている。	
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8 0			

保護者への説明等	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	保護者には要望書にて要望を伺い、懇談で確認する時間を設けている。	
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	懇談にて同意を得ている。	
	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・引き継ぎ時に保護者から発信があった際、必要に応じて懇談の時間を設けている。また、保護者が話しやすい雰囲気を作るよう常に心掛けている。	
	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8	0	きょうだい児の会は年2回開催。 勉強会、座談会を年4回ほど開催。	
	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	毎月通信を発信、月に2回Instagramを発信している。	
	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	個人情報が記載されているファイルは鍵付きのロッカーで保管している。	
	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	秋祭りの開催、ボランティアや実習生の受け入れ	
	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	2ヶ月に1度、想定を変えて避難訓練を行っている。	
非常時等の対応	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	親子活動で、非常災害を想定した活動を行う。	
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	てんかん発作がある児に対してマニュアルが作成されている。	
	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	指示書はないが、おやつの容器にアレルギーがある児の名前、アレルギー物質を記載している。	
	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	マニュアルがあることを保護者へ伝えている。	
	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	毎日終礼で確認をしている。	
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年に1度以上、虐待防止についての研修を受けている。	
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1	現在、身体拘束を行うことはない（同意書の必要な支援がない）	